

平成30年勝浦町マラソン議会（9月会議）会議録第2日目

1 招集年月日 平成30年9月12日

1 招集場所 勝浦町議会議場

1 開閉日時及び宣告

開議 9月12日 午前9時30分 議長 籾 公一

散会 9月12日 午後4時53分 議長 籾 公一

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	仙才守	2番	松下一一
3番	美馬友子	4番	麻植秀樹
5番	松田貴志	6番	籾公一
7番	国清一治	8番	森本守
9番	井出美智子	10番	大西一司

○欠席議員（0名）

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	藪下武史
福祉課長	岡本重男	福祉課係長	柴田義朗
産業交流課長	海川好史	産業交流課長補佐	西濱浩史
建設課長	松本博文	教育委員会事務局長	笹山芳宏
教育委員会主幹	籾和夫		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 河野稔彦

1 議事日程（第2号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 認定第1号 平成29年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第2まで（第2号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（節 公一君） それでは、ただいまより平成30年勝浦町マラソン議会9月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（節 公一君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

法第121条第1項の規定により，説明者として出席を求めたのは野上町長，藪下副町長ほか関係課長でございます。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（節 公一君） それでは、日程第2，認定第1号，平成29年度勝浦町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題とします。

昨日に引き続き，担当課長に説明を求めます。

建設課関連の詳細説明を求めます。

松本建設課長。

○建設課長（松本博文君） お配りしております平成29年度一般会計歳入歳出決算主要事項説明書（建設課）の分と，平成29年度一般会計（繰越明許）歳入歳出決算主要事項説明書により説明をさせていただきます。

1枚めくっていただきたいと思えます。

平成29年度決算主要事項説明書，2款2項1目企画費，これは地方創生関連事業で，宅地造成の分になります。12の4手数料，これは土地仲介手数料の金額でございます。金額が70万3,280円です。13の3測量設計委託料85万3,200円，これは別紙の1を参照していただきたいと思えます。下2枚が別紙ということで，一般会計決算主要事項説明書別紙とさせていただきます。その①をごらんいただきたいと思えます。勝浦創生宅地造成でございます。別紙の①でございます。勝浦創生宅地造成用地測量委託業務と設計委託業務の費用でございます。

また，もとに戻っていただきたいと思えます。

15の1工事請負費，不用額として938万3,000円ございますが，これは宅地造成工事費用として繰り越しております。続いて，17の2用地購入費740万1,800円，これは宅

地造成工事に必要な用地の購入費でございます。続いて、22の1立ち木等補償費159万1,602円、これも宅地造成工事に伴う立ち木の補償費でございます。

続いて、4款1項4目環境総務費の28の2簡易水道事業特別会計繰出金3,803万271円、簡易水道会計繰出金でございます。簡易水道事業のほうで詳しく説明をさせていただきたいと思っております。

続きまして、5款1項11目広域農道整備事業費、19の452広域農道負担金325万円、これは平成29年度の県営事業負担金で事業費の10%でございます。

続いて、5款1項12目農免農道整備事業費、19の453農免農道負担金301万円、これは平成29年度の県営事業負担金で農免農道の事業費3,500万円の8.6%になっております。

次、裏面をごらんください。

5款1項13目国道調査事業費、7の1臨時雇い賃金251万1,567円、これは臨時職員1名の賃金でございます。続いて、11の2消耗品費95万9,203円、これは境界ぐいと網ナンバープレートほかの費用でございます。続いて、13の454地籍調査業務委託料6,288万8,938円、これは別紙の2を参照していただきたいと思っております。後ろ前の別紙でございます。別紙の2で、地籍調査業務委託料としまして坂本1,2地区、これについては調査図の作成業務でございます。続いて、坂本3地区は後半工程の業務でございます。主に土地所有者への成果の閲覧業務になります。坂本9地区は前半工程で、これは土地の境界の立ち会い等が主な業務となっております。生名1地区についても前半工程でございます。

続いて、図書委託料8月分としまして、その下の9月分もですが、これは地籍調査のための臨時職員を探していたんですけども見つからなくて、シルバーのほうに委託をさせていただいて、業務を手伝っていただいております。下の生名3地区、これについても調査図の作成業務でございます。坂本10地区、これも調査図の作成業務です。立ち会い業務10月分、これも同じでシルバーに委託をさせていただいております。

またもとの資料に返ってください。

14の4リース料153万7,056円、これは勝浦町地籍調査成果の管理システム、これは地図情報のシステムでございます。それと事務支援システム、これは所有者情報の管

理システムでございます。その賃貸借料、それと公用車のリース料の費用となっております。19の455地籍調査推進委員会補助金としまして、生名地区の推進会と坂本地区の推進会への補助金とさせていただきます。

続いて、5款1項15目県単土地改良事業費で、15の1工事請負費79万2,720円、これは県単土地改良事業の棚野地区の改良工事でございます。

続いて、5の1の17農業基盤整備促進事業費、13の3測量設計委託料89万6,400円、これは別紙の3を参照していただきたいと思えます。測量設計委託料につきまして、今山地区水路測量表と設計業務等の費用でございます。続いて、15の1,1,605万960円、今山地区の水路の改良工事、延長が131メートルの工事をいたしております。

続いて、5款1項18目中山間地域所得向上支援関連事業費で、15の1,870万円を次年度に繰り越しております。これは、さきに説明しました農業基盤整備促進事業と工事の内容については同じでございます。こちらのほうの事業で年度途中で予算がついたために、繰り越して工事を行う予定でございます。これも、同じく場所は今山の用水の改良工事でございます。

続いて、5款2項4目治山事業費、右のページをごらんください。

13の3測量設計委託料75万6,000円、これは県単治山事業の口立川地区測量設計業務の費用でございます。続いて、15の1工事請負費532万80円も口立川地区の改良工事の費用でございます。

続いて、5款2項5目の県単林道事業費、15の1,202万5,000円、別紙の④をごらんください。林道婆羅尾岩屋線のカーブミラー及びガードレールの設置工事と、県単林道事業立川相生線の舗装工事を実施をいたしております。

また、もとに戻ってください。

7款1項1目土木総務費、7の1臨時雇い賃金244万5,600円、臨時職員の賃金でございます。続いて、11の2消耗品費69万7,719円、消耗品の購入でコピーのトナーほかファイル等の費用でございます。続いて、13の11電算補修業務委託料42万7,572円は、公共事業積算システムの保守点検業務でございます。続いて、13の378システム更新業務委託料213万7,860円、公共事業積算システムの更新業務でございます。13の451道路台帳委託料100万9,767円、道路台帳のシステムデータ更新業務の費用でございます。

います。14の2借り上げ料73万8,720円, 工事施工管理システムの借り上げ料でございます。

続いて, 裏面をごらんください。

7款2項1目道路橋梁維持費, 7の3, 人夫賃金237万5,907円, これは臨時職員の賃金でございます。続いて, 11の2消耗品費77万3,110円, これは道路凍結防止剤ほかの消耗品の費用でございます。続いて, 13の3測量設計委託料98万8,200円, これは平成29年坂本地区維持補修調査業務ほかの費用でございます。13の221棚野立川線道路維持管理委託料として50万円, 棚野立川線道路維持管理委託契約料でございます。続いて, 13の457業務委託料242万2,602円, これは別紙の⑤をごらんいただきたいと思ひます。業務委託料で15件の業務を委託しております。

また, もとへ返っていただきたいと思ひます。

15の1工事請負費2,515万6,812円, これも別紙の⑥を見ていただきたいと思ひます。工事請負費として今山中央線舗装修繕工事ほか49件の工事を実施しております。

また, もとへ返っていただきたいと思ひます。

続いて, 16の1原材料費54万2,970円, これは生コン代とエムコール, これは常温アスファルトの購入費用でございます。

続いて, 7款2項2目町単道路改良費でございます。13の3測量設計委託料279万720円, 別紙の⑦をごらんいただきたいと思ひます。町道久国下道線改良設計業務ほか5件の事業も委託しております。続いて, 15の1工事請負費2,650万1,688円, 別紙の⑧をごらんください。棚野久国線改良工事ほか22件の工事を実施しております。それと, 不用額としまして1,404万5,312円を平成30年度に繰り越しております。

続いて, 7款2項3目県単道路改良費, 13の3測量設計委託料144万5,040円, 別紙の⑨をごらんください。測量設計委託料として沼江銚子ノ口線改良工事測量調査業務と設計委託業務を発注しております。

続いて, 右のページをごらんください。

17の2用地購入費612万1,300円, これは沼江バイパス3期工事関連の残土処理場に必要土地の購入でございます。続いて, 19の468, 県道維持補修及び改良事業負担金191万1,500円, これは平成29年度の道路整備課所管道路事業費負担金でございます。続いて, 22の1, 立ち木等補償費66万1,213円, 沼江バイパス3期工事関連残土

処理場に必要土地にある物件の移転料でございます。

続いて、7款2項4目道路改良費、これは社会資本整備事業で行っている事業でございます。13の4設計監理委託料2,206万1,160円、別紙の⑩をごらんください。設計監理委託料としまして、勝浦町橋梁定期点検業務ほか2件の業務を委託しております。不用額としまして1,793万8,840円を平成30年度に繰り越しております。15の1工事請負費1,408万3,200円、これは平成29年度与川内市ノ江中央橋の耐震補修工事の費用でございます。不用額としまして3,056万2,800円を平成30年度に繰り越しております。

続いて、7款3項1目河川維持費、4の3社会保険料78万8,834円、臨時職員の社会保険料、雇用保険料でございます。7の3人夫賃金446万4,671円、これは臨時職員2名分の費用でございます。続いて、13の457業務委託料303万5,424円、別紙の⑪をごらんください。業務委託料としまして、前山谷川のしゅんせつ業務ほか5件のしゅんせつをいたしております。

続きまして、7款3項2目県単急傾斜地崩壊対策事業費、15の1工事請負費500万円、不用額500万円は平成30年度に繰り越して実施をいたしております。

続いて、7款3項3目急傾斜地崩壊対策事業費、19の469県営急傾斜地崩壊対策事業負担金680万4,000円、これは檜渕の急傾斜地の負担金といたします平成29年度県単独砂防事業等負担金としまして、事業費の10%でございます。

続きまして、7款4項2目一般住宅費で、裏面をごらんください。

13の458木造住宅耐震診断業務委託料109万7,800円でございます。これは、勝浦町木造住宅耐震化推進事業の委託料でございます。続いて、19の475木造住宅耐震改修補助金550万円、平成29年度勝浦町木造住宅耐震化促進事業費補助金で、県費でございます。続いて、19の486耐震シェルター普及推進モデル事業補助金80万円、これは平成29年度勝浦町木造住宅耐震化促進事業費補助金で県費でございます。続いて、19の408老朽危険空き家建築物除去補助金、除却補助でございます。101万2,000円、これは平成29年勝浦町老朽危険空き家除却支援事業補助金で、2軒分でございます。

続いて、10款1項1目町単公共土木施設災害復旧費で、13の3測量設計委託料96万1,200円、これは別紙の⑫をごらんください。測量設計委託料につきまして、平成29年度29災測量調査委託業務ほか1件の業務を発注しております。続いて、13の

457業務委託料85万9,680円，棚野立川線広安前の倒木伐採業務でございます。15の1  
工事請負費270万3,240円，これは別紙の⑬をごらんください。工事請負費としまし  
て，与川内中道線復旧工事ほか4件の工事を発注しております。

続いて，10款2項1目農業施設災害復旧費，右のページをごらんください。15の1  
工事請負費192万1,320円，別紙の⑭をごらんください。工事請負費としまして，平成  
29年災第9の101号生名地区道路復旧工事ほか1件の工事を発注しております。

続いて，10款2項2目林道施設災害復旧費，13の3測量設計委託料112万8,600円，  
平成29年度林道施設災害復旧費用の測量業務でございます。不用額59万3,400円につ  
いては，平成30年度に繰り越しております。15の1工事請負費760万円，これは平成  
29年災婆羅尾尖石線林道施設災害復旧工事1号箇所の費用でございます。不用額  
1,327万8,000円については，平成30年度に繰り越しております。

合計で決算額が3億993万5,908円，不用額が1億1,753万4,092円となっております。  
不用額のうち9,969万8,752円については，平成30年度に繰り越しをいたしてお  
ります。

続きまして，平成29年度一般会計（繰越明許）歳入歳出決算主要事項説明書，建設  
課分をごらんいただきたいと思っております。

1枚めくっていただいて，5款1項18目中山間地域所得向上支援関連事業費で，  
15の1工事請負費497万160円，これは平成28年度中山間地域所得向上支援対策関連  
で，舗装工事を実施をいたしております。

続いて，7款2項2目町単道路改良費で，15の1工事請負費604万5,840円は別紙の  
⑮をごらんください。次のページでございます。工事請負費につきまして，横瀬立川  
線改良工事ほか1件の工事を発注しております。

7款2項3目県単道路改良費でございます。12の4手数料87万1,526円，これは沼  
江バイパス関連残土処理場現地調査及び分筆業務の手数料でございます。13の3測量  
設計委託料442万3,680円，これは別紙の⑯をごらんいただきたいと思っております。測量設  
計委託料としまして，沼江バイパス関連残土処理場排水計画設計業務ほか3件の業務  
の費用でございます。続いて，17の2用地購入費848万9,500円，これも沼江バイパス  
3期工事関連の残土処理場に必要土地の購入費でございます。22の1立ち木等補償  
費41万1,384円，これも沼江バイパス3期工事の残土処理場に必要物件の補償費で



ございます。

続いて、7款2項4目道路改良費、社会資本で事業を進めているものです。13の4設計監理委託料469万8,000円、坂本下道第3号橋耐震化調査設計業務委託料としております。

合計が2,993万7,090円、不用額が13万3,910円でございます。

以上で建設課分の……。

○議長（節 公一君） いや、簡易水道の分も続けてええんじや。

課長、ずっと継続的にいっとるようなやつで、消耗品とかああいうようなやつは説明を省いてもろうて結構です。

○建設課長（松本博文君） 続きまして、平成29年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算主要事項説明書により説明をさせていただきます。

配付資料の勝浦町一般会計特別会計歳入歳出決算書をごらんいただきたいと思えます。

決算書の75ページをお開きいただきたいと思えます。

歳入について説明をさせていただきます。

1款1項1目1節で現年度分としまして4,020万円、これは水道使用料でございます。説明書資料の2ページをお開きいただきたいと思えます。

資料が、後ろに主要事項説明書と書いたものと説明書資料と書いたものがございませう。資料のほうをごらんいただきたいと思えます。

資料4ページの右側でございます。簡易水道使用料、これが4,221万7,903円でございます。先ほどの収入済額の金額が4,221万7,903円となっております。

続きまして、2款1項1目一般会計繰入金でございます。1節の一般会計繰入金、収入済額が3,803万271円となっております。

続いて、3款1項2目繰越金で、1節前年度繰越金が収入済額1億1,311万8,087円でございます。

続いて、4款1項1目諸収入で、1節加入金、収入済額が126万円でございます。これは、簡易水道の加入金で説明資料の2ページをごらんください。2ページの右側でございます簡易水道加入金につきまして、126万円となっております。

続いて、5款1項1目で国庫補助金、1節の国庫補助金、収入済額が4,082万

6,000円でございます。これは平成29年度の棚野久国地区の水道管布設がえ工事と、平成28年度の繰越事業の中山横瀬地区の浄水施設の工事の補助金となっております。

続きまして、歳出について説明をさせていただきます。

簡易水道事業特別会計歳入歳出決算主要事項説明書をごらんいただきたいと思います。

1枚めくっていただきまして、説明させていただきます。

1款1項1目、大きなものとしまして11の6光熱水費315万8,270円、これは勝浦町簡易水道の電気料でございます。続いて、11の7修繕費347万3,203円、各水道施設の修繕費等でございます。説明書資料の3ページ、4ページをごらんいただきたいと思います。修繕工事の内訳は資料のとおりでございます。わかりますか。済いません、資料のほうの3ページ、4ページでございます。

続いて、13の2施設管理委託料1,865万3,000円、これは平成29年度水道施設管理委託料でございます。資料の5ページをごらんいただきたいと思います。資料6ページの右側でございます。1,865万3,000円となっております。続いて、13の11電気補修業務委託料としまして54万6,912円、これは勝浦町水道料金システムの保守点検業務の費用でございます。続いて、13の506中角簡易水道施設更新基本計画策定業務で362万8,800円、これは中角地区の簡易水道更新基本計画策定業務の費用でございます。続いて、15の1工事請負費1,409万8,458円、これは平成29年度で沼江地区の1号取水ポンプの取りかえ費用等となっております。資料の5ページをごらんいただきたいと思います。15の1工事費としまして21件の工事を実施しております。合計が1,109万8,458円でございます。続いて、13の13水質検査業務委託料732万5,182円、これは勝浦町簡易水道施設水質毎日検査業務及び法定水質検査業務の費用でございます。

続いて、1款2項4目棚野久国簡易水道建設費としまして13の6設計等委託料322万9,200円、これは平成29年度からの久国地区水道管布設がえ工事施工監理業務等の事業でございます。15の1工事請負費2,966万9,760円、平成29年度棚野久国簡水久国地区水道管布設がえ工事の工事費用でございます。

続いて、裏面をごらんください。

2款1項1目23の1元金償還金1,477万2,337円でございます。

2款1項2目利子、23の2利子償還金625万2,227円でございます。

続いて、右側のページをごらんください。

平成29年度簡易水道事業特別会計（繰越明許）歳入歳出決算主要事項説明書でございます。1枚めくっていただき、1款2項6目で、中山横瀬簡易水道建設費としまして13の6設計等委託料2,066万4,720円、平成28年度中山横瀬簡易水道浄水施設更新等実施設計業務費用でございます。15の1工事請負費1億6,881万2,400円、これは平成28年度繰り越しで中山横瀬簡水浄水施設等改良工事の費用でございます。

説明資料の1ページをごらんいただきたいと思います。

中山横瀬簡易水道浄水施設更新等事業としまして以上の費用を実施をいたしております。不用額は1,303万9,600円……。不用額でございます、失礼しました。それと23の81過誤納返還金としまして2,029万4,160円で、簡易水道建設費過誤納返還金でございます。

簡易水道事業特別会計についてのご説明は以上でございます。

○議長（笹 公一君） 以上で建設課関連の詳細説明は終了いたしました。

小休いたします。

午前10時12分 休憩

午前11時20分 再開

○議長（笹 公一君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

産業交流課関連の詳細説明を求めます。

海川産業交流課長、お願いします。

○産業交流課長（海川好史君） それでは、29年度の決算について説明させていただきます。

まず、一般会計のほうから説明をさせていただきます。

まず、1ページのほうをお開きください。

2, 1企画費です。地方創生関連事業についてでございます。まず、主要な事項といたしましては、臨時雇賃金ということで260万1,860円、これはアグリサポートクラブ、アグリサポート協力隊の賃金でございます。続きまして、町の移住支援空き家改修事業381万1,000円と、下へずれますが下から4行目でございますが、町の住宅新築支援補助金200万円、これの合計が移住支援に伴う空き家改修と新築事業に対する実績額ということになります。

少し戻りますが、それからイベント助成補助金につきましては169万4,000円、これにつきましては元気市運営協議会に対する補助金ということでございます。

続きまして、貯蔵みかん生産販売促進協議会の補助金ということで、これについてはみかんのブランド化に対する協議会の補助金というところで、自ら基金へ全額が充当をされておるというところでございます。ちなみにちょっと説明が漏れましたが、移住支援補助金につきましては、全額が過疎債のソフトが計上されております。それから最後に、勝浦町の地域活性化協会への補助金、下から2行目になりますが、1,742万4,800円、これについては活性化協会への補助金ということで、来年度といたしましては創生交付金を15万円と、過疎債のソフト事業として1,290万円が充当されております。

続きまして、5, 1, 1 農業委員会費でございますが、農業委員会運営費といたしましては329万2,908円ということでございまして、この大半が農業委員の報酬ということでございます。206万9,000円でございます。

続きまして、2 ページのほうをお開きください。

5, 1, 2 農業総務費でございます。総額で1,160万6,132円でございます。うち農業総務費については50万8,576円というところでございます。

続きまして、人・農地プラン整備事業1,109万7,556円でございます。この事業の大半といたしましては新規就農総合支援事業給付金でございまして、1,066万5,346円、これについては国の次世代人材育成投資資金が全額特定財源として充当してございます。7組9名への交付でございます。

続きまして、5, 1, 3 農業振興費でございます。2,063万8,367円でございます。これにつきましては、3 ページのほうをごらんいただきまして、民の事業といたしましては町単独事業補助金1,562万3,550円と、町単独農業ブランド化対策事業補助金159万9,212円、これについては町の統一段ボールでの助成事業というところでございます。

続いて、5, 1, 4 の水田利用対策費でございますが、経営所得安定対策事業といたしまして58万8,691円が総額でございまして、財源としてはとくしま米政策推進資金が7万2,000円と、推進事業補助金といたしまして49万円が再生協議会の補助金として全額充当されております。

続いて、畜産事業5, 1, 5でございますが、3万5,847円でございます。使用料といたしまして430万1,000円が収入として入ってきてございます。

続いて、5, 1, 6日本型直接支払事業でございますが、総額で5,911万4,691円でございます。

4ページのほうをごらんください。

これについては、別途の資料のほうにも3ページあたりから別の資料にも詳細が載っておりますので、あわせてごらんいただけたらと思います。システム更新業務委託料といたしまして152万2,800円、これはシステム整備及び現地調査委託料、中山間と多面的に対する業務委託料ということでございます。

続きまして、中山間地域等直接支払交付金ということで3,525万7,948円、これにつきまして、これは財源といたしましては国の交付金から2,644万3,423円、それからふる水基金が100万円、それぞれ充当されておるということでございます。

続きまして、多面的機能支払交付金1,964万5,796円、これについては国交付金が1,473万4,345円充当されておるところでございます。

続きまして、5, 1, 7土地改良事業推進費でございますが、総額で5,629万1,826円、これについては過疎債のハード事業ということで、1,020万円が充当されておるということで、これについてはちょっと飛びますが共同利用施設の負担金、県営事業負担金2,026万4,906円の財源として、これはストックマネジメント事業の財源として過疎債充当されておるといところです。それと別に、土地改良区事業補助金として4,602万6,920円、これについては土地改良区維持管理補助金として1,619万6,000円、石原地区の浄水器更新経費として1,266万円、それから中山地区の浄水器更新といたしまして1,717万920円の内訳となっております。

続きまして、5, 1, 8です。農村婦人の家運営費ということで350万1,520円というところでございます。これにつきましては、婦人の家の運営費というところで、指定管理料310万円がメインの支出となっております。使用料といたしまして、73万7,310円が使用料収入として入ってございます。

続きまして、5, 1, 9農村環境改善センター運営費でございますが、1,025万224円でございます。主な支出といたしましては、改善センターの施設管理委託料というところで指定管理料でございます。793万6,000円というところでございます。こ

れについての使用料といたしましては、45万8,760円使用料として充当してございます。そのほか、工事費からの修繕工事といたしまして206万2,800円、これについては防水工事、またトランスの入れかえ工事を実施いたしております。

続きまして、5ページのほうをごらんください。

5, 1, 10農業センター運営費でございますが、決算額は71万301円でございます。主な経費といたしましては、光熱水費というところでございます。

続いて、5, 2, 1の林業総務費でございます。総額1,043万9,733円でございます。鳥獣対策事業費といたしまして1,036万933円でございますが、そのうち主な支出項目といたしましては報償費、謝礼でございますが1,000万円でございます。内訳といたしましては、事業の内容のところに詳細を記載してございます、ごらんください。

続きまして、林業総務費負担金でございますが、総額7万8,800円というところで、各種負担金でございます。

続きまして、5, 2, 2の林業総務費に参ります。林業総務費につきましては253万7,380円というところでございます。この主な事業につきましては、森林経営計画変更認定作業委託料750万円となっております。徳島中央森林組合へ委託をしております。

続きまして、森林整備地域活動支援交付金等の事業54万円を実施をしております。これにつきましては、国の財源として45万円、国、県合わせて交付金が45万円充当されておるというところでございます。

続いて、6ページをお願いします。

6, 1, 1の商工振興費でございます。決算額は1,105万1,345円です。主な支出といたしましては、臨時賃金214万5,722円ということで、これは協力隊の賃金というところでございます。その後、商工会の補助金といたしまして721万6,065円、これについては商工会の運営補助、プレミアム商品券、商工会の企画補助、経営改善利子補給のそれぞれの金額を足した合計額となっております。

続いて、6, 1, 2観光費でございます。総額で392万9,026円でございます。まず、観光総務費162万2,196円となっており、主な支出につきましては体験観光市町村連絡協議会負担金の70万円というところでございます。これにつきましては、今年度

からDMOのほうに移行しておるといところでございます。

続きまして、観光施設管理費で230万6,830円というところでは、施設管理委託料が158万746円というところで、勝浦フライトパークの管理委託とか、四国のみちの管理委託のほか、柵野遍路道等の管理委託もろもろの施設の管理料が含まれてございます。

続きまして、6, 1, 3の地域交流推進費でございます。総額2,712万7,254円となっております。そのうちの地域交流推進事業の総額が953万2,491円で、そのうちの主な支出というところでございますが、これについては8ページをごらんいただけますか。

地域交流費というところで、これについては昨年8月に完成いたしましたレヴィタかつうらへの備品購入というところで、303万1,613円が決算額となっております。これについては、財源といたしまして振興協会交付金300万円が充当されております。

続いて、イベント助成事業補助金290万円、これにつきましてはビッグひな祭り、またグリーンツーリズムへの助成金というところがございます。それから、インバウンド事業への助成金ということで150万円、これはインバウンド受け入れ協議会への補助金、受入に活用したということでございます。続いて、ふるさと会交流事業につきましては48万7,820円の決算額となっており、関東では8名の参加、近畿では43名の参加があったというところがございます。

続いて、道の駅事業でございます。決算額で1,695万1,323円でございます。主な支出といたしましては、臨時雇用賃金で440万2,528円、そのほか光熱水費といたしまして229万1,269円、それから道の駅指定管理料といたしまして702万円といったところが主な支出というところがございます。これにつきましては、収入といたしまして道の駅管理委託料が210万円、情報館使用料として121万1,400円、道の駅敷地料として43万1,400円、物産販売特会からの繰入金として300万円、情報館共益費として163万4,899円が財源となっております。

それから、勝浦ネットワーク交流事業といたしましては、決算額としては15万5,620円というような決算額となっており、総額は9ページでございますが、総額で2億5,366万6,474円という予算額となっております。

それでは、引き続き繰越明許の説明をいたします。資料の1ページをごらんくだ

さい。

2, 2の企画費でございます。これについては決算額2,862万5,824円となっております。これについては、地方創生関連のレヴィタかつらの建築工事費と設計費というところでございます。設計費委託料として315万6,162円と、工事請負費として2,546万9,662円でございます。それぞれ設計監理業務費と改修工事費という内訳となっております。財源といたしましては、双方に過疎地域自立活性化推進交付金が666万6,000円ということと、過疎債のハード事業として2,020万円がそれぞれ充当されておるというところでございます。

続きまして、物産販売特別会計の主要事項の説明をいたします。1ページ目をご覧ください。

1, 1の販売事業費でございます。決算額といたしまして833万4,533円でございます。まず、主な支出といたしましてはその他の需用費です。これはみかん麺とかの商品の仕入れ代ということでございますが407万2,115円ということと、道の駅の指定管理料が900万円、これについては流通システムに関する管理委託料を特会のほうから支出しておるところでございます。それから、一般会計の繰出金の300万円というような内容となっております。財源収入といたしましては、販売手数料として79万4,064円、収益事業収入として677万4,373円、前年度繰越金として758万1,044円というところ。収入合計といたしましては1,514万9,481円というような内容となっております。

以上で説明を終わります。

○議長（笹 公一君） 以上で産業交流課関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、小休とします。

午前11時40分 休憩

午後2時51分 再開

○議長（笹 公一君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

教育委員会関連の詳細説明を求めます。

笹山教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（笹山芳宏君） 失礼します。それでは、教育委員会関係の歳入歳出決算についてご説明をさせていただきます。



決算書とは別に配付いたしました主要事項説明書に基づきましてご説明いたします。

金額についても大きいものということで、主な事業について説明をしていきます。

1 ページをお開きいただきたいと思います。

まず、企画費で業務委託料ということで、7番目になるんですが324万4,860円、阿南市方面の通学生のバスの運行業務の委託料でございます。4月1日から9月30日まででございます。その下、備品購入費314万6,653円、勝浦町営バス阿南方面通学生用の購入料でございます。その下の教育委員会費、決算額は330万1,000円、内訳としましては奨学資金の貸付金の元利償還金です。それから、次の教育委員会運営費108万8,000円、教育委員の報酬等でございます。それから、その下の次からの番号で言っていきますが、事業番号で100の2奨学金の貸付金216万円、内訳は継続の6名様の貸付金です。新規の貸し付けはないということで、入学資金の貸付金もありませんでした。

次が事務局費でございます。8,758万5,981円、事務局費については教育委員会の事務局、給食センター、学力向上支援員、学校用務員等の給与及び事務局関係事業費となりますので、詳細は省略させていただきます。

2 ページをお開きいただきたいと思います。

9, 1, 3 義務教育振興費、真ん中くらいですが1,326万2,867円、主なものとしましては消耗品費107万9,992円、勝中の副読本等でございます。それから、1つ下でございますが手数料108万4,129円、小・中学校の児童・生徒の生活習慣病対策事業の検査料ほかでございます。

それから、3ページに移っていただきまして、7行目ですが、小・中体育文化振興補助金ということで116万2,000円、勝中体育文化振興の補助金でございます。それから、3つ下でございますが、要保護・準要保護児童・生徒就学の援助費368万7,984円、内訳は29年度は要保護がございませんでした。準要保護の対象として、小学校の対象児童が21名、助成額合計が173万2,000円、中学校の対象生徒が14名、助成額が195万5,000円でございます。

次に、その下で学校管理費4,745万3,709円、主なものとして消耗品費285万6,376円、コピーの使用料ほかでございます。それから、光熱水費、その下の下の

下、490万7,014円、小学校の電気代、それからその下、修繕費291万5,006円、生比奈小学校の浄化槽の修繕費ほかでございます。それから、4つ下、設計監理委託料312万1,200円、生比奈、横瀬小学校の空調設備の設置工事の設計業務でございます。それから、1つ飛ばして、下です。児童通学輸送委託料282万4,200円、スクールバスの運転業務の委託料です。4つ下です。工事請負費1,807万9,192円、生比奈小学校の校舎のトイレの改修工事ほかでございます。それからその下、備品購入費775万9,487円、小学校の情報通信機器ほかでございます。

4ページをお開きいただきまして、上から4つ目で消耗品費213万6,113円、勝中の消耗品、インクとかほかです。それから、3つ目ですが光熱水費333万4,293円、中学校の電気代、それから7つあけまして備品購入費186万4,448円、中学校の備品費、デジタルカメラほかでございます。それから、その下へ行きますして、社会教育総務費1,289万4,637円、内訳としまして、ずっと下のほうで社会教育振興補助金126万5,000円、婦人会とほかの事業補助金に充てております。それからその下、社会教育振興負担金125万8,229円、青少年健全育成センターの委託事務に係る負担金となっております。それから、その次が外国語指導助手の配置事業です、776万41円、一番下の欄ですけれども、指導助手の賃金として594万4,000円、外国語の指導助手の賃金として支払っております。

それから次、5ページでございます。

下から3分の1ぐらいのところ、社会体育費1,093万442円、内訳としては下から5つ目で修繕費118万6,465円、坂本体育館のサッシピート北側の取りかえ修繕ほかでございます。

次が6ページ、上から2つ目で……。ごめんなさい、一番上が業務委託事業で211万4,180円、町民体育大会の実施業務委託料でございます。K-F r i e n d s にお問い合わせいたしました。その下、町民体育館の施設管理委託料569万1,600円、これもK-F r i e n d s でお問い合わせしている部分でございます。

それから、真ん中ぐらいですが、図書館費1,123万7,043円、内訳といたしましては、3行下ですが、臨時雇い賃金で454万8,667円、臨時職員の賃金でございます。2つあけまして、消耗品費で106万8,619円、これは図書館に設置しております雑誌等の購入費です。1つあけて光熱水費164万3,329円、図書館の電気代です。それから、下

から4つ目で、備品購入費236万9,328円、これは図書館に設置しております図書、本とかDVD等の購入費でございます。

7ページ、運動公園の管理費として199万3,169円、7つ目です、施設の管理委託料として116万1,082円、運動公園の管理業務を委託しております。

次、8ページをお願いいたします。

上から5行目、給食総務費998万3,599円、給食センターの運営に係る主なものとして消耗品費、それから7行目ぐらいですが170万222円、給食センターに係る消耗品費でございます。それから、2つあけて光熱水費185万7,617円、給食センターの電気代です。4つあけて、手数料が127万3,654円、給食センターの真空冷却器の点検作業費です。それから、1つあけて学校給食等業務委託料105万5,805円、清掃業務等の業者に委託して、高所部分とか、職員では手が届かないようなところでございます。それから、2つあけて工事の請負費138万1,340円、これは配膳の戸棚の改修工事ほかでございます。その下、備品購入費124万3,120円、これは厨房機器の購入費でございます。それから次、下から5行目ぐらい、調理加工費として2,181万1,321円、主なものとして食料費2,122万241円、給食の材料費で支出しております。

それと、一般会計繰越明許の歳入歳出決算主要事項説明書がございますので、お開きをいただきたいと思います。

これをお開きいただきまして、学校管理費として403万5,920円、これは学校施設の改善交付金として461万3,000円をいただいております。その下の小学校管理で403万5,920円、大きいものとして工事の請負費333万3,920円、その下の下ですが横瀬小学校体育館のトイレの改修工事費でございます。それと、その下の学校管理費403万4,640円、学校施設環境改善交付金で461万3,000円を充当。中学校の管理費403万4,640円、一番下の工事請負費で373万4,400円、中学校の武道場のつり天井の補強工事でございます。

以上でございます。

○議長（鄧 公一君） 以上で教育委員会関連の詳細説明は終了しました。

議事の都合により、小休としますが、小休中に質疑を行いたいと思います。

午後3時06分 休憩

午後4時01分 再開

○議長（笹 公一君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

福祉課関連についての詳細説明を求めます。

岡本福祉課長。

○福祉課長（岡本重男君） 濟いません、介護会計の担当は30分ぐらいしたら入ってきてもらおうと思いますので、先に一般会計のほうを説明いたします。

まず、主要事項説明書の1ページをお開きください。

2, 2, 1の企画費で、勝浦町出産祝い金が143万円、これは30年度ということので内容をさせていただいて、さらに詳しい資料が11ページ、それぞれ第1子、第2子、第3子以降の人数と金額の内訳を11ページに書かせていただいております。

それから、勝浦町就学前子育て応援交付金22名、461万7,040円、これは5歳児の町内に住んでいて、なおかつ町内の保育所に通っているお子さんに対して保育料を全額交付するというものでございます。これも22名で、前期と後期の2回に分けて交付するんですけど、同じ人数でございました。それから、福祉移送事業補助金85万円、これは12ページのほうに社会福祉協議会に委託しておりますので、その分の補助金の収入と支出において、それぞれ主にかかっているものは人件費が35万1,750円で、あと車両のガソリン代、車検費用等が金額が大きいものとなっております。

それから、移送事業の実績報告においては13ページのほうに、運行日数96日で、延べ利用人数は399人で、登録人数、これは登録制で予約を入れてお買い物バスを利用しておりますので、その横瀬と生比奈を合わせた人数が68人という内訳になっております。

続きまして、社会福祉費でございますが、町遺族会を初め各種団体に、この表にありますように活動の補助金を、あるいは県の会長とかに負担金を払ってございます。一番大きなものは、この中では町遺族会活動補助金22万3,677円となっております。それから、町社会福祉協議会活動補助金が1,385万7,803円となっております。これにつきましては、社会福祉協議会の事務局の人件費等が主なものとなっております。

それから続きまして、民生委員の活動でございますが、これは民生児童委員活動費負担金と民生児童委員協議会活動補助金と2種類ありまして、183万5,920円と117万円の決算額となっております。それから、母子福祉世帯交付資金貸し付けでございますが、こちらは母子世帯に対して生活資金を貸し付けるもので、決算額が50万円、特

開金、貸し付けの50万円で、元金償還金が25万円となっております。

続きまして、2ページでございます。

臨時福祉給付金事業で簡素な給付措置ということで、決算額が1,257万3,000円、こちらの資料が18ページでございます。こちらのほうが実績報告の内訳表としまして2回実績報告を出しておりますので、それぞれの金額、事業費が1,242万円と15万3,000円の合計1,257万3,000円の事業費として決算額となっております。

続きまして、障害者福祉費でございます。こちらは決算額が1億4,793万9,045円になっております。内容としましては、右側のほうに障害支援認定審査会共同設置、これは上勝町、佐那河内村、勝浦町の3町村で共同で設置しているものでございます。80万8,000円になっております。それから、以下障害者自立支援給付費負担金4,750万円が一番大きな金額で、それぞれ医療費、通所支援、地域生活支援、重度心身障害者医療費負担金、それから次に大きなのが障害者自立支援給付費負担金で2,308万8,000円になっております。その資料が、17ページから身体障害者手帳の所有者数、療育手帳の所有者、それから精神障害者保健福祉手帳、それから自立支援医療の受給者数、特別児童扶養手当等の認定者数を17ページに書かせていただいております。それから、重度心身障害者医療の分の内訳を18ページのほうに書かせていただいております。

認定審査会の費用の内訳は19ページのほうに、それぞれ審査日ごとの審査委員数、それから審査した障害者の方の人数を書かせていただいております。認定結果の区分ごとの人数をこちらのほうに記載させていただきます。

障害者医療費のほうも、19ページ下のほうに更生医療、それから育成医療、療養介護医療と記載をさせていただきます。

それから、20ページのほうに、地域生活支援医療として、それぞれ実績のほうを書かせていただいております。障害児通所支援事業に関しまして、20ページの下でそれぞれ事業区分、事業所名を表示させていただきます。実利用人数と延べ利用日数、給付費等を記載させていただきます。

それで、障害者の総合支援給付事業が、こちらの右側のほうの介護給付費で、居宅介護、短期入所、生活介護、施設入所支援等で給付をさせていただきます。その続きとして、22ページのほうに訓練給付の費用、日数を書かせていただいております。

す。

23ページは計画相談支援給付費になっております。

それで、あと24、25はそれぞれの施設内訳を書かせていただいております。それから、特定財源の補助率等があるものについては、補助率を書かせていただいております。

それで、2ページに戻りまして、障害者福祉ということで、あとは大きなものとしましては、ここの2ページの下の方では障害者福祉のコンピューターで処理をしておりますので、自立支援給付支払い等システムの改修作業が委託として81万円、それから障害福祉システム保守業務が54万6,048円、それから上、身体障害者福祉年金が98万5,000円で支出をさせていただいております。これは、条例で町単で障害者福祉年金を支払いさせていただいております。

それから続きまして、こちらの3ページのほうが重度心身障害医療のほうの関係で、重度医療費が1,750万2,224円の決算額となっております。障害認定の審査会、これも先ほど言いました機能障害のほうの委員報酬がこちらのほうで支払いをしております、これが45万1,000円、それから共同設置の3町村の事務局に臨時雇いの職員さんを1人雇っておりますので、その方の人件費が144万8,481円、社会保険料等というのもこの臨時雇い賃金、雇っている1人の方の保険料となっております。

それから、地域生活支援事業費というのが、一番大きなものが地域生活支援事業委託料ということで、勝浦町移動支援事業車両輸送型業務委託ということで、障害者の方の移動支援をするということで委譲をしております。それから、町地域活動支援センター運営補助金、これは一般的にサルビア作業所ということで、横瀬にある障害者の方の作業所の補助金で380万円、社会福祉協議会が受託して運営をさせていただいております。建物は旧老人憩いの家で、今現在無償で町のほうが貸し付けております。それから下へ行きまして、大きなものは障害者自立支援給付費で9,532万1,860円、サービスの給付を行っております。それから、その下の障害児通所支援事業は、主なものは障害児通所支援事業費として、障害児の通所の支援のために732万1,946円を決算として上げております。

それから、ここで一応障害のほうは終わりました、次の返還金が3、4ページまではちょっとここには返還金が出ておりますので、28年度返還の20万880円。

3, 1, 3の老人福祉費の説明をさせていただきます。

ここでは、一番大きなものは介護保険特別会計繰出金が1億1,160万4,907円ということ、給付費に関しての繰り出しとなっております。それから、低所得者保険料軽減繰出金、これは低所得者に対して軽減した場合の繰出金となっております。これが153万4,000円となっております。それから、在宅支援事業でございますが、大きなものは食の自立支援事業委託料で887万1,590円、配食サービスのことでございます。委託は喜楽苑のほう、長寿会のほうでしております。それから、在宅生活継続支援事業として、640万円の委託を喜楽苑のほうにしております。それから続きまして、シルバー人材センターでございますが、こちらは380万円の補助金を出ささせていただいて、同額を県のほうから380万円補助金が入って、あとは事業活動支援費等で運営をしております。それから、老人クラブの活動事業でございますが、こちらが122万9,020円となっております。それから、独居老人対策、濟いません、金額は飛ばしまして敬老理念普及事業、こちらのほうが米寿、喜寿の記念品を配るのと、町敬老会の活動補助金128万7,000円を交付しております。それから、敬老年金が80歳以上で531万円で、その資料が27ページのほうに載っております、95歳敬老理念普及事業、90、100歳以上でそれぞれ44万8,220円。それから、祝いとかいろいろ細かい、先ほど言いました老人クラブの助成金の内訳も下のほうから2つあります。それと、敬老活動補助金は、75歳以上の方1人当たり1,000円で補助金を出しておるということでございます。それから、老人保護設置事業ということで養護老人ホーム入所措置費が1,083万8,433円としております。こちらのほうも、28ページのほうに20の1と書いてるところの1,083万8,433円の右側の備考欄に、対象者4人に12ヶ月分と書かさせていただいております。それから、高齢者移動支援事業、これはタクシーと喜楽苑というのは1回1枚500円を月4枚で2,000円給付しているものでございます。その印刷費と助成金で、231万円が支援助成金となっております。濟みません、28ページの……。

それから、隣保館費のほうに移らせていただきます。3, 1, 6の隣保館費でございます。これで一番金額の大きいのは館長報酬で139万2,000円、それから管理人さんも1人ふえますので、この方が85万1,000円、社会保険料は館長さんと管理人さんに関してのものとなってまいります。

それから、謝礼は勝浦会館運営委員会の運営委員さん等の謝礼になった交流講座、生け花とかそういうものの講師になってまして、会館の資料が31ページのほうに、次32ページの交流事業のほうと、相談事業でこういうことをしてるということで、いろんな会館での生活・健康などいろいろ考えさせてもらっています。それで、次に大きなものは光熱水費の71万7,794円、これは勝浦会館の電気代となっております。

続きまして、住民福祉センター費でございます。こちらが指定管理で、住民福祉センターの社会福祉協議会に委託しておりますが、まず光熱水費が137万2,062円で、センターの電気代は役場のほうで支払っております。それから、先ほど言いました指定管理の委託費は315万400円となっております。その管理委託の実績が33ページに載っております。主なものは人件費になっておりまして、33ページの一番上の230万7,157円が大きな金額、主なものとなっております。これは、センターの宿直に従事している方の人件費等が含まれております。

それから、児童福祉総務費でございますが、こちらが6ページのほうになりまして、保育園の運営費のほうが1億6,575万8,723円で、一番大きなものは保育所運営費負担金1億5,805万7,450円となっております。その次に大きなものが施設型給付費ということで、子ども・子育て支援教育保育の給付費として445万9,320円。あとは、保育所運営補助金が161万400円となっております。

それで、保育所の資料でございますが、34ページに保育所の入所児童数を、コスモスとみかんで今現在年齢別児童数済みません、平成29年の人数を記載させていただいております。それから、現年度の保育料の徴収のほうもこちらのほうに記載させていただいて、現年度につきましては全て収納ができたということになっております。ただ、下の過年度につきましては、61万9,500円のところを29年度に入ったのは12万7,300円ということになっております。

それから、先ほど話しておりました保育所の運営費につきましては、35ページのほうに、月ごとの運営費のコスモス、みかんの支払い額と、こやす認定こども園というのは広域で入所ができますので、勝浦町の保護者で子供さんが、通勤とか親御さんの関係で小松島のほうでこども園に行った場合は、こういう形で給付費を払っております。

それで続きまして、36ページ、地域子育て支援事業ということで、これは勝浦みか



ん保育園の子育てサロンこあら組という名称で、週6日9時半から11時半と、お昼休みを除いて13時から16時まで、2人の職員で対応をしております。町の広報紙のほうにもこあら組の案内もさせていただきまして、毎週水曜日サロンを開いて、イベントもここにありますが七夕祭り、運動会、防災グッズづくりとか、更生保護女性会の方をお願いして、ボランティアでさせていただいております。それで、いろんなことを講習会で、救急救命士の方も来てさせていただいております、いろんな行事をやっております。

それで、こちらのほうがそういうことで、あと37ページは阿波っ子はぐくみ保育料助成事業費ということでしております。ちょっと行き過ぎてしもうて済みません、今の資料で言いよったんが、6ページの保育等促進事業のところの勝浦町地域子育て支援拠点事業委託料のところは今のみかん保育園のこあら組のところになります。それから、784万2,000円です。それから、障害児保育事業で231万8,400円で支払っております。それから、町体調不良児型病児病後児保育事業補助金が548万8,680円の決算額となっております。その資料につきましては、38ページに病児対応型、病後児対応型というのがこういう事業を実施しているということで、回復期とかそういう形で、保育所の付設された専用スペースで看護師さんが一時的にとということで、保育する事業でございます。

それから続きまして、次は一番下の児童手当についてまいります。児童手当のほうですが、7ページの児童手当費が6,644万円です。延べ児童数が5,877名対象で、その児童手当は39ページの内訳が載っております。年齢ごとと利用者と被利用者に分かれて書かれております。手当月額ごとに書かれております。

続きまして、子育て交流支援センターが、一番大きなものが210万円の、これも勝浦町社会福祉協議会のほうに指定管理で委託しております。この委託料210万円、子供の広場の講師謝礼が136万7,000円になっております。これは、主なものとしましては英会話教室を土曜にしておりますので、この英会話講師の先生の謝礼と、年に何回かコンサートとかした場合には、コンサートをしていただいた方への謝礼になっております。あと、町のはぐくみクラブというのが、この子育て交流支援センターでお母様方にその中に組織をつくっていただいて、そこでいろんなイベント等をしておりますので、そこへ補助金として40万円を支出しております。あとは金額が小さいので、ま

た事業の内容を見ていただきたいと思います。

それから、その下の婚活支援事業委託料ということで、これはK-F r i e n d s に委託をしまして、年間3回イベントをしまして80万円の委託料になっております。こちらのほうが3回で、大体1回に25人募集をかけて、平均20名ぐらいでの参加者となっています。成立カップルが大体4割ぐらいで、気が合うたというふうになるんですけど、なかなか結婚までは最終に至ってないというのが今の実情でございます。

それから、放課後児童健全育成事業が、これは学童クラブでございますが1,386万6,640円の決算額で、41ページに資料が載っております。こちらのほうが、たけのこクラブとちゃいんどクラブで、それぞれたけのこクラブが横瀬小学校の空き教室、余裕教室のほうを使いまして、ちゃいんどクラブが生比奈小学校の教室を使いまして、それぞれ年間の日数、それから児童数を書かせていただいた後、対象経費をこちらのほうを一覧で書かせていただいております。

それから続きまして、子育て総合支援事業でございますが、こちらのほうが資料が42ページでございます。こちらのほうは、金額は病児病後児保育広域医療推進事業、これは複数の市町村で広域的に使うということで、その負担金の支払いをしておりますので、その施設へ電話を入れて預かってもらっている形で広域的に利用するものでございます。それと、資料のほうの謝礼はここにあります歯科保健指導の方、2人、それから子供のはぐくみ医療費でございますが、これが8ページのほうになりますが、43ページに資料がありまして、ここを国保と社保分けて金額を書いてございます。これが1,786万2,115円ですが、内訳のほうで右側に分けてそれぞれ支払いをしております。

続きまして、あとは……。濟いません、そしたら続きまして保健衛生費のほうに入ってまいります。

予防接種の委託料でございます。こちらのほうが一番大きいのは予防接種等委託料で1,216万2,780円、これは高齢者の方のインフルエンザの予防接種委託料が主な費用になってまいります。そちらのほうは47ページに記載させていただいております。予防接種事業委託料内訳ということで、こちらのほう高齢者のインフルエンザの方がそれぞれ455万4,000円と主に占めておりまして、あとは子供さんのほうの上のほうに、4種混合とかBCGとか麻疹、風疹とか、それぞれこういう形で金額が入っております。

す。日本脳炎と、それから肺炎球菌が一番下に98万1,600円と8,090円で書かさせていただいております。

それから、救急医療当番が8ページの一番下を書いておりまして、輪番制の負担金病院への、これは300万9,000円の補助金として支出しております。これが資料としましては48ページ、南部1の救急告示病院として阿南中央病院、原田病院、阿南共栄病院の3病院が指定をしているということでもあります。

それから続きまして、健康増進事業費に入ります。こちらが9ページになりまして、大きなものとしましては健康診査等委託料、各種検診の委託料は743万2,907円、それから臨時雇い賃金でございますが、これは保健師1名が産休、育休の関係で休んでおりましたので、かわりに臨時職員の方を雇いまして、業務のほうを手伝ってもらっております。社会保険料等とそれに伴うものになっております。

それで、その健康増進の実績が49ページに、資料として開催とか、それから健康診査費のほうもそれぞれ受診者数を健康診査と健康教育とがん検診、その他ということで、実績を記載させていただいております。

それから、50ページのほうが健康増進事業実績報告になっております。

それから、51ページが新たなステージに入った、がん検診と勝浦町での事業実績となります。母子衛生費のほうになります。母子衛生費のほうは、一番大きなものは医師会健診等委託料ということで、妊婦乳児健康診査費ということで352万5,162円を支出しております。

これが母子衛生費は54ページ、栄養指導、保健指導、育児相談妊婦・乳児診査、それから先ほど言いました委託料の内訳は55ページのほう、こういう形で単価と回数と、あるいは延人数ということで診査委託料の内訳を書かせていただいております。

それで最後に愛育班が、一応金額は大きくはないですけど54万9,000円の補助金を出させていただいております。それから、10ページのほうを愛育班の下に、不妊治療費ということで、勝浦町このとり応援事業、これは徳島県の不妊治療のこのとり事業に申請した方を対象に、町のほうも助成するという要綱になっておりまして、決算額は20万円で、そちらの実績が56ページになります。

一般会計の通常予算のほうはこちらのほうになりまして、もう一枚、薄いんですけども一般会計の繰越明許の資料がございます。そちらが、臨時福祉給付金の繰り越し

た分のお金になっております。これで一番大きなのが、今後臨時福祉給付金自体で1,821万円、それでその経済対策分の臨時福祉給付金が1,214人分ということで、その資料が裏側の2ページに、実績報告を繰越明許分の実績を焼きまして、手書きで下に書かせていただきました。それぞれ2回しとんで、足した金額が1,983万6,958円で、対象の人もそれぞれ1,047人と167人になるということで、内訳を書かせていただきました。

それから、下のほうの障害福祉のほうは、計画を立てるに当たりましての委託料と策定委員の報酬、それと会議をしたときのお茶代というところで、一番大きなのは委託料354万2,400円、これも委託契約の写しが3ページ、4ページと、これは3ページは繰り越しする前の状態で発注しましたので、3月31日までに委託期間でありまして、その後繰り越ししましたので、変更契約で翌年の1年間延ばしまして、3月31日までというような形の契約になっております。

以上で一般会計の決算と繰越明許の決算の説明をさせていただきました。

○議長（節 公一君） 次、介護分も続けて。

ちょっと待って。介護保険の説明まで受けて、きょうは終わりにしたいと思いますので、ちょっと時間が5時過ぎてもその説明まで終わらせたいと思いますので、よろしくをお願いします。

○福祉課長（岡本重男君） そうしましたら済いません、同じく主要事項説明書のほうで説明させていただきます。

まず、1ページのほうをお開きください。

介護の一般管理費になってまいります。一番大きなものはシステム改修委託料で、介護保険システム平成30年度制度改正に対応するための業務委託料となっております。それから、通常の介護保険のシステムサポートの保守が138万1,120円となっております。それから、その下のほうになりまして、介護認定審査会になります。これも一番大きなものは、介護認定審査会の委員報酬で200万2,000円となっております。その認定審査会の資料が6ページから委員さんが2,3,1グループにグループに分かれて開催が36回しているという状況と、7ページに審査している件数等を1カ月ごとの下の表で上げさせていただいております。

それから続きまして、認定調査費でございますが、認定調査費のほうは一番大きなものは次のページ、2ページの手数料で、主治医意見書、認定をするために主治医の方の意見書をいただいております、これが204万9,060円、それから居宅支援事業者調査委託料が147万2,600円になっております。それから、金額の大きなものは続きまして介護サービス費になってまいります。こちらは6億9,124万1,987円で、全て金額が大きいものですが、介護サービス給付のところ、居宅介護サービス給付費が2億7,667万7,444円、そちらのほうの見にくいですが16ページからサービスごとの状況報告の一覧となっております。それで、説明が前後するのですが、この12ページから今の介護保険の1号被保険者のいる世帯数とか保険者数とか、基本的な数字を記載させていただきまして、13ページのほうからずっと保険者数の割合とかを載せさせていただきまして、14ページは負担限度額の認定、減額・免除認定を。

それで、今言う金額につきましては、16ページからずっとそれぞれ予防から要介護の段階ごとの総数で16ページ、ほんで17ページが給付額。ちょっと細かい部分ですが、一応そういうようになっています。

それで、もとへ戻りまして2ページのほうで、施設介護給付費が2億2,920万8,173円、あと大きいのは居宅介護計画費が3,801万7,740円、介護予防サービス給付費が1,343万4,444円という形で決算額となっております。

3ページのほうで、地域密着型介護サービス給付費が1億2,505万4,746円になっております。それで、続きまして大きいのが高額介護サービス等費で1,981万5,792円で、内訳のほうはそれぞれの負担金特別徴収のほか右側の欄に書いてあります。高額介護サービス等費が1,702万97円、それからその下の介護特定入所サービス費が5,679万8,620円になっております。あとは、介護予防生活支援サービス費というのが一番4-1-1になりまして、内訳が4ページのほうに行きまして、大きなものは訪問型通所型サービス事業ということで、こちらが1,536万8,826円になってございます。

それから、下のほうで一般介護予防事業費のほうは、大きなものは介護予防普及啓発事業ということで、勝浦町高齢者健康づくり事業委託として937万3,100円で、あと包括的支援事業に関しましては、大きなものは5ページの包括的継続的ケアマネジメント支援事業費で1,352万円になっております。あと1,000万円を超えるものは、償還

金のほうへ行きまして、介護保険のほうの平成28年度介護給付費交付金の額の確定に伴う返還金ということで1,869万1,341円、これは28年度の実績を拾って精査した返還したお金になっております。あと資料のほうは、先ほども言いました● ●資料に、それぞれ介護保険事業状況報告、19ページから高額介護サービス費の一覧、下が高額医療合算介護サービスの状況、収納状況のほうは29年度中にいただいております。現年度分のほうが未収額が94万2,610円、それから滞納のほうが過年度の滞納繰越分92万240円で、合わせて186万2,850円の未収額となっております。保険給付支払いのところ、その下になっております。

あとは22ページ、特別会計の経理の状況、訪問型とか、実績の金額のほうをそれぞれ載せさせていただいております。

以上でございます。

○議長（鄧 公一君） 繰越明許の分は。もうちょっとだけと思います。

○福祉課長（岡本重男君） 繰越明許でございますが、これは第7期の介護保険事業計画で資料の1ページをあけていただきまして、事業計画の委託を計画策定と調査委託しまして、これが345万6,000円でございます。先ほど障害者の場合と同じように、裏側の2ページに3月31日までの短い期間の繰り越してなかった契約を待ちまして、その後3ページのほうに1年延ばして、3月31日まで委託期間を延長するという資料を後ろにつけさせていただいております。繰り越しは委託料だけでございます。

○議長（鄧 公一君） 以上で福祉課関連の詳細説明は終了しました。

質疑についてはあす9時半から始めたいと思いますので、きょうの日程は以上で終わります。お疲れさんでした。

午後4時53分 散会